《課題名》
玄米食および白米食が糖･脂質代謝および血管機能に及ぼす影響（追加測定）

《対象者》
上記研究に参加された糖尿病患者さん

研究協力のお願い
当科では 2012 年より 2014 年にかけて「玄米食および白米食が糖･脂質代謝および血管機能に及ぼす影響」という研究を行いました。本研究に参加同意された患者様の保存血を用いて、新たに「酸化 HDL」濃度の測定を計画しております。
今回の追加測定を実施するにあたり、直接の同意はいただかずに、この掲示などによるお知らせを持ってご同意を頂 いたものとして実施いたします。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究への追加測定へご協力 を賜りますようお願い申し上げます。本研究の追加測定を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

(1) 研究の概要について
研究課題名：玄米食および白米食が糖･脂質代謝および血管機能に及ぼす影響
研究期間：滋賀医科大学倫理委員会承認日 (2011 年 9 月 27 日)～2030年 9 月 30 日
研究責任者：内科学講座（糖尿病内分泌内科）宮澤 伊都子

(2) 研究の意義、目的について
《研究の意義、目的》
糖尿病や脂質異常症では酸化ストレスが亢進しているとされています。また、酸化ストレスは動脈硬化と関連していると言われています。今回、主食を玄米とした食事が酸化ストレスに及ぼす影響を検討することを目的に、血中の酸化ストレスマーカーである「酸化 HDL」を測定いたします。

(3) 研究の方法について
《研究の方法》
当該研究にご参加された患者様より、すでに採取させて頂きました血液の余剰分を用い、新たに酸化 HDL を測定いたします。保存血液を用いますので、新たな採血は行いません。

(4) 予測される結果（利益･不利益）について
参加頂いた場合の利益･不利益はありません。

(5) 個人情報保護について
研究にあたっては、個人情報を直接同定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。

(6) 研究資金および利益相反について
本研究は滋賀医科大学糖尿病内分泌･腎臓内科とサンスター株式会社との共同研究で実施しており、両者が研究資金を負担しております。また、本研究に参加いただいた患者さんの既存試料･情報はサンスター株式会社へも提供･利用いたします。しかし、この場合でも参加者個人の名前･生年月日等の情報は一切含まない形で提供いたします。なお、サンスター株式会社を本務とする本学客員講師が本研究分担研究者となっております。

(7) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。

(8) 問い合わせ等の連絡先

滋賀医科大学内科学講座（糖尿病内分泌内科） 宮澤 伊都子

所在地：〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号：077-548-2222

メールアドレス：hqmed3@belle.shiga-med.ac.jp